

はじめにお読みください

uniPaaS Studio

V1



Magic uniPaaS[®]

梱包内容

- パッケージを開封されたら、ご使用になる前にまず、パッケージに収められたものがすべて揃っているか、ご確認ください。不足しているものや不良なものがありましたら、すみやかにお求めになった販売店へお申し出くださるようお願い致します。
- 「Magic uniPaaS V1 使用許諾契約書」は本製品のご使用を許諾する法的な契約書です。本製品を使用する前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

なお、お客様の購入商品によって梱包内容が異なりますので、商品分類をご確認ください。

梱包部品	商品分類
	新規
Magic システムディスク(CD-ROM)	1
ボーナスCD-ROM	1
Magic uniPaaS V1 使用許諾契約書	1
「はじめにお読みください」シート(このシート)	1
インストールガイド	1冊
「主な注意事項と制限事項」シート	1

目次

uniPaaS Studio V1 導入時の注意事項.....	2
Magic uniPaaS V1 セミナーのご案内.....	5
UDC (User's Data Center) のご案内.....	6
各種リンク情報.....	7
Magic uniPaaS V1 インストールサポートのご案内.....	8
Magic uniPaaS V1 有料サポートのご案内.....	9
Magicユーザーズ・フォーラム.....	11

uniPaaS Studio V1 導入時の注意事項

● Magic uniPaaS V1製品－機能概要

主な機能	uniPaaS Studio	uniPaaS Client	uniPaaS Enterprise Server	uniPaaS RichClient Server
アプリケーション開発	○			
クライアント機能				
Magic Client	○	○		
Webクライアント(ブラウザ)			○	×
Magicリッチクライアント	△※1	×	×	○
サーバ機能				
インターネット(Webマージ)	△※1		○	△※7
Webサービス	△※1		○	△※7
アプリケーション・パーティショニング	△※1		○	△※7
Magicリッチクライアント	△※1		×	○
コールリモート(サーバ呼び出し)				
インターネット(http関数)	○	○	○	○※4
Webサービスコール	○	○	○	○※4
アプリケーション・パーティショニング	○	○	○	○※4
ライセンス				
ライセンス単位	ユーザ数	同時アクセスユーザ数	スレッド数	同時アクセスユーザ数、及びスレッド数※6
ライセンス管理	ライセンスファイル	ライセンスファイル	ライセンスサーバ	ライセンスサーバ
ライセンス累計		×	○	○
エンジン単位でのライセンス上限指定			MAGIC.INIで指定 ※2	MAGIC.INIで指定 ※2、※3

※1 MRBやインターネットリクエストに対するアクセスは、1度起動されたらエンジンに対して2000回までの制限があります。

※2 Magic.IniのMaxConcurrentRequests で指定。

※3 Magic.IniのMaxConcurrentUsers で指定。

※4 クライアント側からでなくサーバ側(uniPaaS RichClient Server)からコールされます。

※6 同時アクセスユーザ数は、起動されたセッション数(コンテキスト数)でカウントされています。

同一PC上で、複数のタスクを起動(並行実行)した場合は、以下の留意事項があります。

・5セッションまでは、1ユーザのライセンス消費となります。

・6セッション以降は、1セッション起動毎に、1ユーザずつ加算されて消費されていきます。

(例)5セッションー1ユーザ、6セッションー2ユーザ、7セッションー3ユーザ

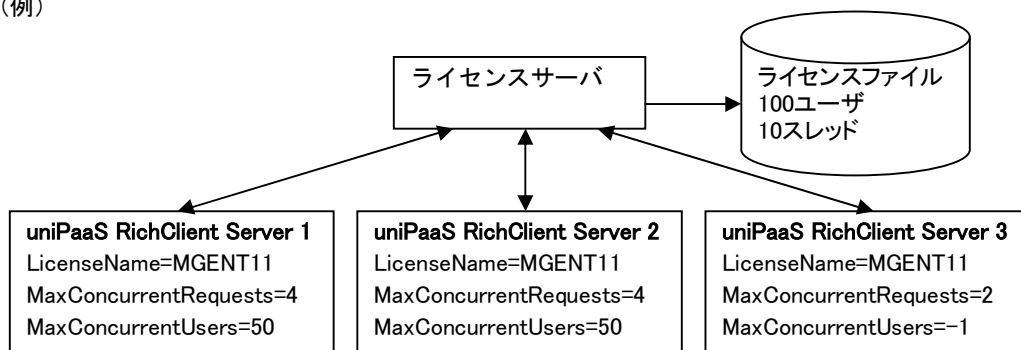
・複数タスクを並行実行した場合は、ライセンスは追加消費されます。

・プロキシ構成等のためにクライアントIPが正しく認識できない構成の場合は、1セッションで1ユーザのライセンス消費となります。

※7 Magicリッチクライアントは、uniPaaS Enterprise Server V1のライセンス(スレッド数=ユーザ数の1/10 小数第1位で四捨五入)が提供されています。リッチクライアントタスク及びリッチクライアントタスクからコールされたバッチタスクは、uniPaaS Enterprise Serverのスレッドを使用して処理されます。

スレッド数に余裕がある場合は、uniPaaS Enterprise Serverとして、非同期バッチ処理、インターネット(Webマージ)等に使用することが可能です。(例のuniPaaS RichClient Server 3 参照)

(例)



※Server 1、Server 2は、それぞれ4スレッド、50ユーザ。Server 3は2スレッドの構成。

●インストール方法

- インストールガイドの「uniPaaS Studio V1 のセットアップ」を参照してインストールを行ってください。

●インストール時の注意事項

- 製品選択について
ご購入になられた製品のみセットアップが可能です。セットアップを起動すると、セットアップダイアログが表示されます。ここで「uniPaaS Studio V1」を選択してください。
- ユーザ登録とライセンス登録
インストールが終了した直後のuniPaaS Studio V1 は、体験版として動作いたします。本来の機能を有効にするには、ユーザ登録によりライセンスコードを取得し、ライセンス登録を行う必要があります。

ユーザ登録の方法は、①UDCによる登録・ライセンス発行、②Webでユーザ登録、③メールでユーザ登録を行う3種類があります。

①UDC (User's Data Center)

事前にUDCユーザID・パスワードを登録することにより、インターネット経由でライセンスコードのWeb発行サービスをご利用いただけるようになります。
ライセンス発行のみでなく、購入製品の確認や、情報更新も、弊社営業時間に関係なくご利用可能です。

▼詳細はこちらをご覧ください▼

<http://www.magicsoftware.co.jp/user/reg/userreg.html>

▼UDC▼

<http://apps2.magicsoftware.co.jp/udclink/>

※「UDC (User's Data Center)のご案内」の章もご参照ください。

②Webでユーザ登録

Webでユーザ登録情報を記入します。後程、ライセンス情報をメールで返信いたします。

▼詳細はこちらをご覧ください▼

<http://www.magicsoftware.co.jp/user/reg/univ1userreg.html>

③メールでのユーザ登録

ユーザ登録情報をメールで送っていただきます。後程、ライセンス情報をメールで返信いたします。

詳細は、CD-ROMの uniV1Registration.txt を参照してください。

注意：
インストールプログラムの起動(Setup.exe)で表示されるメニューの「ユーザ登録」に上記のリンクがありません。

- ライセンス
特定のPC1台に**uniPaaS Studio V1** をインストールして使用できるもので、同時に1人のユーザのみが利用可能です。
Windows Terminal Service のような、1台のサーバで複数のユーザが同時にセッションを開いて利用できるような構成の場合には、同時利用可能なユーザ数分のライセンスが必要です。

● READMEをご覧ください

'Readme.chm'には、マニュアルに記載されていない注意点や制限事項など重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。

● マニュアルについて

Magic uniPaaS V1 のマニュアルは、ヘルプ・ファイル(CHM)、又はオンラインマニュアル(PDF)で提供されています。

オンラインマニュアルは、CD-ROMの Onlineディレクトリ内にあります。リファレンスマニュアルは、ヘルプ・ファイル(.chm)でのみ提供しています。

PDF形式のマニュアルを見るためには、Acrobat Reader をインストールする必要があります。

● バンドルDBMSについて

ボーナスCD-ROMには、以下のDBMSが添付されています。

- SQL Server 2005 Express Edition
- SQL Server 2008 Express Edition
- Pervasive PSQL v10 Workgroup (5ユーザ)

ボーナスCD-ROMのReadme.htmも合わせて参照してください。

Magic uniPaaS V1 セミナーのご案内

Magic uniPaaS V1 セミナーに関しては、弊社ホームページ
(<http://www.magicsoftware.co.jp/>)、又は最寄の営業所へお問い合わせください。

UDC(User's Data Center)のご案内

Magic eBusiness Platform V9/V9Plus および Magic eDeveloper V10、Magic uniPaaS V1 では、インストールの際に、弊社より発行するライセンスコードが必要です。お客様がブラウザを使用して、直接 V9、V10、V1 のユーザ登録・ライセンスコード取得ができる「UDC:ユーザズ・データ・センター」システムをご用意しております。又、V10/Magic uniPaaS V1 のサーバ製品においてはソフトウェアメンテナンスが導入されましたのでサイト管理者は UDC の使用が必須となります。是非 UDC のご登録を、お願い申し上げます。

UDCへの登録手順

- ① UDCのログイン画面の「UDCユーザIDの取得申請はこちらから」をクリックして取得申請を行います。

<http://apps2.magicsoftware.co.jp/udclink/>

※UDCの操作マニュアルも同サイトにアップされていますので、御使用ください。



- ② 弊社にて、お客様のユーザIDとパスワードの登録作業終了後、「登録完了通知」をメールにて送信致します。その際、ご担当者ごとに「お客様コード」を発番させていただきます。
(お客様コードをすでに取得されているお客様は、短時間で処理が可能です。)
- ③ 登録完了通知を受信後より、UDCのご利用が可能となります。
なお、UDCへのログインには、お客様コード、ユーザID、パスワードの3項目が必要となります。

UDCで現在ご利用頂ける機能

- Magic eBusiness Platform (V9/V9Plus)、Magic eDeveloper V10、Magic uniPaaS V1のユーザ登録・ライセンスコードの取得
- Magic eDeveloper V10、Magic uniPaaS V1 ソフトウェアメンテナンス管理(サイト管理者)
- ユーザ登録状況の照会 (V7~V10、Magic uniPaaS V1)
- パスワード変更、他

特長

- 弊社の営業時間や休日に関係なく、ユーザ登録とライセンス取得ができます。
(基本的には24時間365日利用可能です)

注意事項

- UDCのご利用に際しては、128bit-SSL暗号化通信によりインターネットに接続するため、次のブラウザ環境が必要です。
 - ✓ Microsoft Internet Explorer 5.5 SP1 + Microsoft Internet Explorer 高度暗号化パック、及び完全互換の上位バージョン
- Magic Client V10、uniPaaS Client V1は、製品にライセンスコードが添付されていますので、ユーザ登録のみを行います。

各種リンク情報

MSJ TOPページ

<http://www.magicsoftware.co.jp/>

テクニカルサポート（サポート契約のご案内）

<http://www.magicsoftware.co.jp/service/support/contract.html>

プロフェッショナルサービス

<http://www.magicsoftware.co.jp/service/proservice.html>

トレーニングコース

<http://www.magicsoftware.co.jp/training/training/course.html>

Magicアップデートのダウンロード

<http://www.magicsoftware.co.jp/service/download/updates.html>

Magicスキルアップセンター

<http://www.magicsoftware.co.jp/training/introduction/introduction.html>

連載 Magic V10リッチクライアント

<http://www.magicsoftware.co.jp/training/v10rcserial/index.html>

山下博士のMagic実践活用講座

<http://www.magiclab.net/index5.htm>

XML対応帳票ソリューション「ReportsMagic」

<http://www.magicsoftware.co.jp/products/reportsmagic/reportsmagic.html>

Magic開発者のためのプログラム最適化ツール「Magic Optimizer」

<http://www.magicsoftware.co.jp/products/optimizer/optimizer.html>

パッケージソフト紹介サイト

<http://www.package-soft.com/>

Magic uniPaaS V1 インストールサポートのご案内

インストールサポートでは、Magic uniPaaS V1 のインストール時の質問を無料で受け付けております。インストールサポートを希望される方は、「インストールサポート質問票」に問い合わせ内容を入力して、Magicサポートセンターまでメールして下さい。

詳細は、CD-ROMの `uniV1SupportInstall.txt` を参照してください。

本サービスご利用にあたって、以下の点にご注意下さい。

1. 本サービス提供はユーザ登録済みのお客様に限らせて頂きます。
2. エラーメッセージが表示される場合、できるだけ正確にメッセージをお知らせ下さい。
3. 本サービスは、Magic本体のインストールに関するお問い合わせだけが対象となっております。その他の質問(WebサーバやDBMSのインストール・設定、Magicの動作についての質問、Magicのプログラミングに関する質問等)は、本サービスには含まれておりません。本サービス対象外のお問い合わせは、有料サポートサービス(次頁)をご利用下さい。

すでに有償のサポートサービス(インシデント制)をご契約されているお客様は、そちらのサポートサービスをご利用下さい。本サービスの対象となるお問い合わせについては、後程インシデントをご返却させていただきます。

Magic uniPaaS V1 有料サポートのご案内

1. Magicサポートセンターを利用することができます。(Web、電話、FAX、メール)

名称	サポート概要
Windows10インシデントサポート	Windows版Magicのご質問を10インシデントまでサポートします。ネットワーク環境やRDBMSゲートウェイを使用した場合を含みます。
Windows20インシデントサポート	Windows版Magicのご質問を20インシデントまでサポートします。ネットワーク環境やRDBMSゲートウェイを使用した場合を含みます。
Windows30インシデントサポート	Windows版Magicのご質問を30インシデントまでサポートします。ネットワーク環境やRDBMSゲートウェイを使用した場合を含みます。
フルセット版30インシデントサポート	Magicのご質問(iSeries,UNIX含む)を30インシデントまでサポートします。ネットワーク環境やRDBMSゲートウェイを使用した場合を含みます。
アドバンスト サポート	Windows 30インシデントに加えて、複数サポート担当者、Hot Fixリクエスト等のサービスを提供します。
フルセット-アドバンスト サポート	フルセット版 30インシデントに加えて、複数サポート担当者、Hot Fixリクエスト等のサービスを提供します。
追加10インシデント	各基本インシデントを消化した場合のインシデントの追加用です。

2. リリース前のβ版や重要技術情報等が検索できます。
3. メールによるサポートニュース等の情報配信がされます。

<インシデント>

ご質問受付時に1インシデントが消費されます。但し、その質問が継続している間は同一の質問と考え、インシデントは消費されません。

サポート種類	金額／年間	金額／追加 10インシデント
Windows10インシデントサポート	¥100,000-(税込¥105,000円)	¥80,000-(税込¥84,000円)
Windows20インシデントサポート	¥150,000-(税込¥157,500円)	¥70,000-(税込¥73,500円)
Windows30インシデントサポート	¥200,000-(税込¥210,000円)	¥60,000-(税込¥63,000円)
フルセット版30インシデントサポート	¥300,000-(税込¥315,000円)	¥70,000-(税込¥73,500円)
アドバンスト サポート	¥300,000-(税込¥315,000円)	¥70,000-(税込¥73,500円)
フルセット-アドバンスト・サポート	¥400,000-(税込¥420,000円)	¥80,000-(税込¥84,000円)

サポート種類比較

	Windows 10/20/30 インシデント	フルセット 30インシデント	アドバンスト	フルセット アドバンスト
基本インシデント数	10/20/30	30	30回/年間	30回/年間
プラットフォーム	Windows	Windows、UNIX、 System i(AS/400、 iSeries)	Windows	Windows、UNIX、 System i(AS/400、 iSeries)
サポート担当者数	1名	1名	最大3名	最大3名
Hot Fix リクエスト	—	—	年間最大3回	年間最大3回

※サポート契約の詳細内容は、ホームページを参照してください。

テクニカルサポート (サポート契約のご案内)

<http://www.magicsoftware.co.jp/service/support/contract.html>

このページは、空白です。

Magic ユーザーズ・フォーラム

Magicユーザ様の情報交換、相互扶助の場として、**Magicユーザーズフォーラム** が公開されています。 Magic uniPaaS のみだけでなく、Magic jBOLTのフォーラムもあり製品を越えた、相互の活発な情報交換の場としてご活用いただければ幸いです。

<http://www.magicsoftware.co.jp/forum/>

■アナウンス

このフォーラムは、マジックソフトウェア・ジャパン株式会社からのアナウンス、およびモデレータから会員の皆さんへの連絡、情報提供等に使用されます。ただし、会員の皆さんがこのフォーラムに発言（記事の投稿）をすることはできません。

■テクニカルディスカッション

- Magic uniPaaS V1
このフォーラムでは、Magic uniPaaS V1 全般に関する話題を取り扱います。
- Magic V10
このフォーラムでは、Magic V10.x 全般に関する話題を取り扱います。
- Magic V9/V9Plus
このフォーラムでは、Magic V9/V9Plus 全般に関する話題を取り扱います。
- Magic V4～V8
このフォーラムでは、Magic V4～V8 全般に関する話題を取り扱います
- Magic jBOLT
このフォーラムでは、jBOLT 全般に関する話題を取り扱います。
- 周辺ソフトウェア
このフォーラムでは、データベース(DB2 UDB、ORACLE、SQLServer、Pervasive PSQL等)や、ReportsMagic、Magic Optimizer など、周辺ソフトウェアに関する話題を取り扱います。

●マジックソフトウェア・ジャパン株式会社 営業所

本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-25-3 あいおい損保新宿ビル14F TEL: 03-5365-1600 FAX: 03-5365-1630	大阪営業所 〒530-0047 大阪市北区西天満3-5-10 オフィスポート大阪 TEL: 06-6360-3277 FAX: 06-6360-3278
札幌営業所 〒060-0012 北海道札幌市中央区北12条西23丁目-5 SDC北12条ビル 5F TEL: 011-375-6112 FAX: 011-375-6152	広島営業所 〒732-0811 広島市南区段原2-13-22 妻木ビル303 TEL: 082-506-0240 FAX: 082-506-0241
仙台営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町3丁目3番11号 Human青葉通ビル 9F TEL: 022-217-0376 FAX: 022-217-0378	福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライフ第3ビル6階 TEL: 092-475-4892 FAX: 092-475-4800
名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-19-31 T&Mビル 3F TEL: 052-249-9750 FAX: 052-249-9751	信越営業所 〒380-0824 長野県長野市南石堂町1259-11 リメイビル 2F TEL:026-227-5757 FAX:026-224-3572
岡山営業所 〒700-0971 岡山県岡山市野田4-7-18 TEL:086-241-1743 FAX:086-241-1405	